

# 社会保障審議会企業年金・個人年金部会における 議論の中間整理（概要）

# 社会保障審議会企業年金・個人年金部会における議論の中間整理（目次）

## I はじめに

### II 視点1. 国民の様々な働き方やライフコースの選択に対応し、公平かつ中立的に豊かな老後生活の実現を支援することができる私的年金制度の構築

- 1 拠出・運用・給付一体での議論
- 2 拠出の在り方
- 3 給付の在り方
- 4 iDeCo加入可能年齢の引上げ
- 5 iDeCo受給開始可能年齢の引上げ
- 6 国民年金基金制度
- 7 運用期間中の税制

### III 視点2. 私的年金制度導入・利用の阻害要因を除去し、より多くの国民が私的年金制度を活用することができる環境整備

- 1 私的年金の普及拡大
- 2 中小事業主掛金納付制度（iDeCo+）
- 3 簡易型DC制度
- 4 手続の簡素化等
- 5 その他

### IV 視点3. 制度の運営状況を検証・見直し、国民の資産形成を促進するための環境整備

- 1 DB・DC共通の論点
  - （1）加入者のための見える化の充実について
  - （2）DB・DCのガバナンス強化
  - （3）その他
- 2 DB制度の環境整備
  - （1）DBの運用力の向上
  - （2）DBの加入者のための運用の見える化
  - （3）その他
- 3 DC制度の環境整備
  - （1）運営管理機関、事業主、加入者本人の各段階における適切な運用の方法の選定
  - （2）DCの加入者のための運用の見える化
  - （3）投資教育の充実
  - （4）指定運用方法の見直し
  - （5）自動移換

## V 健全化法への対応

## VI 結びに

# 社会保障審議会企業年金・個人年金部会における議論の中間整理（概要）

- 働き方やライフコースの多様化、高齢期の就労拡大、企業年金の実施状況など制度をとりまく現状等を踏まえ、令和5年4月から令和6年3月にかけて社会保障審議会企業年金・個人年金部会を計13回開催し、私的年金の検討課題に関する議論を行った。
- 令和6年3月28日に行った中間整理の論点概要は下記のとおり。

## 公的年金と私的年金の連携

- 公的年金と私的年金は相まって高齢期などにおける国民の生活の安定を図ることを目的としており、適切な役割分担と連携を進めていく必要があることから、昨年12月に年金部会と企業年金・個人年金部会を合同で開催し、制度や広報・教育の在り方等についての議論を行った。
- 公的年金と私的年金の役割分担・位置づけについて、連携・役割のあり方は柔軟に考えてよいという意見、公的年金をベースに議論すべきという意見、両者の関係についてさらに議論を深めるべきという意見などがあつた。

## 拠出の在り方

- 拠出の在り方については、「資産所得倍増プラン」においてiDeCoの拠出限度額の引上げについて検討し結論を得ることとされていることも踏まえ、老後の所得確保のため拠出限度額を引き上げるべきという意見、若い時に拠出限度枠を活用しきれていない実態を踏まえると、マッチング拠出の制限撤廃や個人型確定拠出年金（iDeCo）の拠出による拠出限度額の穴埋め型や、キャッチアップ拠出が有効であるという意見、企業・労働者間の格差の拡大の懸念や税の公平性から、水準については慎重に検討すべきという意見などがあつた。

## iDeCoの加入可能年齢の引上げ

- 「資産所得倍増プラン」において、iDeCoの加入可能年齢を70歳に引き上げるために必要な措置を講ずることとされていることも踏まえ、公的年金制度改正の議論を踏まえて検討すべきであるという意見や、私的年金と公的年金の関係に関する踏み込んだ議論が必要という意見、私的年金制度を働き方や勤め先の違い、年金の加入状況によって有利・不利が生じないシンプルな制度とすることが重要であるという意見などがあつた。

## 健全化法への対応

- 厚生年金基金については現在4基金となっているところ、健全化法附則第2条において、同法の施行から10年を経過する日（本年3月31日）までに存続厚生年金基金の解散等について検討し、速やかに必要な法制上の措置を講ずるものとされていることを受け、部会で議論を行った。
- 部会での検討の結果として、存続する厚生年金基金については、受給者等の権利にも配慮しつつ、存続厚生年金基金が解散し、又は他の企業年金制度等に移行することを検討するよう求めている健全化法附則第2条の趣旨を踏まえて、諸課題に対する検討をさらに深めていくこととされた。その際、他の企業年金への移行等の在り方については、厚生年金基金を設けている企業の労使自身が十分な時間をかけて話し合うことが重要であり、今後、そのような取組を促すことが必要であるとされた。